

懇 談

1. コロナ影響の中で、世界バプテスト祈祷週間推進、女性会の工夫について
2. 今後の女性連合、女性会について
多様性が尊重される今、これからの女性会のあり方について
3. 2020年度アンケート（応答）について

第3回

日 時：2021年2月17日（水）13:30～17:10 場 所：オンライン

出席者：定免直未、佐渡眞樹、森 恭子、吉田美紀、対田澄子、山田好子、小池典子、
原田孝子、寺見まゆみ、新井宏子、大石和可子、谷 貴子、濱田文代
吉高 路、岡田富美子、加藤 泉、泉 美智子、戸井田敦子

陪 席：米本裕見子

（19名、敬称略、以下同）

報 告（「役員会報告」第3回 第4回参照）

協 議

1. 2022年度副題について（再再考）

主 題：常に祈る 副題：世界の平和を望みつつ ※決定

2. 2021年度活動計画について

活動方針 主 題：みことばに立つ 副 題：地の塩として歩むために

聖 書：「あなたの御言葉は、わたしの道の光／わたしの歩みを照らす灯」

（詩編 119 編 105 節）

賛美歌：新生讚美歌 130 番「永久なるみことば」

・2021年度 女性連合総会・信徒大会について（役員選挙あり）

3. 2022年度活動計画について

・総会、50周年記念大会について

4. 2020年度書面総会について振り返り

5. 2020年度会計関係（中間報告）

6. その他

共 有

1. 将来の女性連合について
・連盟の機構改革「これからの連盟検討委員会」について
・これからの女性連合のありかたについて

懇 談

1. 2020年度の地方連合女性会の振り返り・課題・計画・抱負

以 上

地方連合報告

北海道

〈女性信徒の会〉 会長：定免 直未（リビングホープ） 副会長：田中紀代子（札幌新生）
書記：清水寿美子（札幌） 会計：谷岡江利子（オープンドア）

〈活動報告〉

- 1 女性信徒の会総会（文書総会）
7月15日付 案内発送 8月27日付 追案内発送
10月4日返答締め切り 11月16日付 報告書発送
- 2 ユニケ第43号発行 2020年12月 400部発行
各教会の活動状況や会員の証などを掲載
- 3 役員会
6月20日（土）、8月8日（土）、10月3日（土）、1月30日（土） 計4回
11月3日（火・休）引継ぎ 於：帯広教会
- 4 その他
・BWA世界祈祷日集会
道央ブロック（ZOOM）11月1日（日）担当：平岸 参加：8教会 56名 献金額：84,300円
道東ブロック 旭川・旭川東光 11月4日（水）参加：9名 献金額：9,000円
釧路 11月1日（日）参加：7名 献金額：5,600円
・女性連合実行委員会（ZOOM：定免）
第1回：6月4日（木）、5日（金） 第2回：9月2日（水）
第3回：2021年2月17日（水）

〈評価・課題・展望〉

当初4月29日（水）に予定されていた総会が第一信の案内を出した後の予定日直前に延期となり、日程調整に相当の日数を要してしまいました。前年から内規改定の提案をしており、自分たちの任期中に承認を、と考えていましたので、文書で総会をすることにいたしました。

とくに何の相談もなく文書総会としたのですが、協議が必要な議案をいただいた教会に対しての連絡不十分から追案内にてその事情を各教会に連絡し、その案件については次期役員会に持ち越し議案として引き継ぐこととなりました。2019年度にブロック集会でテーマとして取り上げたネット社会に、2020年は否応なしに取り込まれてしまったように感じています。

オンラインの活用で不可能と思われていたことが可能になったり、顔を合わす機会と話し合う機会は増えたりしたように思います。しかし、個人的な雑談ができないのが少し淋しいですね。

2年間楽しく実行委員をさせていただき、全国に友人ができ感謝です。 （定免 直未）

東北

〈役員〉 会長：甲谷裕子（八戸） 書記：米澤ますみ（大富）
会計：佐渡眞樹（仙台） 実行委員：佐渡眞樹（仙台）

〈活動報告〉

- 1 役員会 日時：4月14日、5月21日、7月14日、8月4日、2021年3月30日
場所：オンライン
出席：甲谷、米澤、佐渡、大島（3月30日）
- 2 東北バプテスト連合女性会総会 書面決議
- 3 東北小羊会キャンプ 中止
- 4 東北連合女性会60周年記念誌「地の塩」委員会
日時：8月9日、11月5日、12月22日、2021年1月5日、2月2日
2月8日 3月2日
場所：オンライン
出席：地の塩委員会 タワリー優（大富）、山口千鶴（山形）
役員3名

〈評価・課題・展望〉

2020年度東北連合女性会壮年会総会修養会は、秋田教会の新会堂献堂式を兼ねて7月31日～8月1日を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。毎年顔を合わせての宿泊修養会は恒例の楽しい感謝の時間であることを再認識することとなりました。5月23日予定の山形教会の新会堂献堂式は延期、2021年度も見合わせています。例年行われている「東北小羊会キャンプ」も中止としました。

各行事が中止となる中、東北連合女性会60周年記念誌が3月1日に完成し、各教会に郵送でお届けしました。それぞれの教会の10年の証しには、み言葉によって励まされ、苦しみ喜びをイエス・キリストと共に歩んだ日々が綴られています。東日本大震災の教会の女性会の証しを残すことができましたことも感謝しています。

慣れないオンラインの利用の会議を重ねた1年。しかし、活動、集まりの新たな可能性も得ることができました。離れていても、祈り合う友がいることを感謝し、女性会として、祈りの繋がりを工夫し検討を続けていくことを課題として活動を続けていきます。

（佐渡 眞樹）

北関東

〈役員〉（新潟主の港教会担当）

委員長：篠谷恵子 書記・会計：松澤京子

女性連合実行委員・森恭子（高崎）

〈活動報告〉

- 1 北関東地方連合女性委員会 中止（3月2日中止を決定。各教会に連絡）
- 2 きたかん女性一日集会 中止（5月11日中止を決定。各教会に連絡）

〈評価・課題・展望〉

全国的に状況は同じであろうと推察するが、昨年度の終わりから始まった新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、北関東地方連合でも予定されていた委員会や一日集会は中止する決定をした。東京に隣接する県とその周辺に位置する県とでは、感染の状況に時差があり、県を超えて移動することの難しさを感じる。このような状況の中でも、むしろ中だからこそ、連合の教会に属する女性会メンバーどうしの交わり・励まし合いの場を持たないかと当番教会（新潟主の港）が模索し、2021年度は、ZOOMを用いての女性委員会を計画している。よき情報交換の場となるように願っている。一方、交通費や集まるための時間ロスの軽減のためには、場合によっては、コロナ禍収束後もZOOMによる会議を開催する利点もあり、今後の活動に生かしていきたい。

（森 恭子）

東京

〈役員〉

- ・女性委員 柿崎幸代（市川大野・地方連合担当）、吉田美紀（市川八幡・女性連合担当）
- ・ブロック委員 三浦悦子（花野井・NCC担当）、澤田ルツ子（千葉・小羊会担当）
エドバーグ菜穂子（大久保・BWA担当）、臼井愛子（花小金井・書記・小羊会担当）、笠井富美子（花小金井）
朝長初恵（品川・小羊会担当）、瀬戸川美奈（恵泉・小羊会担当）
蓮池裕子（茗荷谷・会計）、上島明子（赤塚）、石尾芳子（赤塚）
- ・小羊会委員 秋山頼子（三鷹）、山口理恵（津田沼）、加藤泉（大井）、広木愛（大井）

〈活動報告〉

- 1 ブロック集会（例年ブロック集会を年もしくは隔年に一度開催、献金先は神学校献金）
 - ・東ブロック 6月6日（土） 於：船橋教会 講師：井形英絵氏→中止
 - ・西ブロック 10月17日（土） 於：大久保教会
「チャペルコンサート」ゴンミン氏、シオン氏（オンライン同時配信）
 - ・南ブロック 2020年度は開催予定なし
 - ・北ブロック 6月20日（土） 講師：朴思郁氏→中止
- 2 秋の集い（例年全体集会を年に一度開催、献金先は世界祈祷献金）→中止
- 3 一日小羊会→中止
- 4 その他ブロックからの報告
 - ・東ブロック：役員会を書面にて開催、2020年度の神学校献金行（2021.1月）
 - ・西ブロック：大久保教会より花小金井教会へブロック当番引継ぎ終了（11月）
 - ・南ブロック：経堂教会、東京第一教会が女性会発足
グループLINEにて委員会開催
 - ①東京バプテスト神学校へ献金
 - ②2021年度も引き続き品川教会がブロック当番担当（2021.1月）
 - ・北ブロック：書面にて確認
 - ①2021年度も赤塚、茗荷谷教会がブロック当番担当
 - ②2020年度分担金なし（2021.1月）
- 5 他団体との活動
 - ・BWA（世界バプテスト連盟）女性部世界祈祷日 →オンライン（録画）で開催
日本バプテスト同盟、神奈川地方連合女性会と合同、2020.10.25収録（同盟深川教会）後、
日本バプテスト同盟ホームページで公開。講師：米本裕見子女性連合幹事
 - ・NCC（日本キリスト教協議会）女性委員会世界祈祷日→大規模集会（礼拝）中止
各教派ごとに集会を委ねる旨、世界祈祷日担当より指示あり。東京地方連合では各教会に集会の持ち方を委ねる旨お願い。

〈評価・課題・展望〉

前例のないコロナ禍によりほとんどの集会を中止しました。その中でも BWA 女性部世界祈祷日礼拝をオンラインで行うことができ、例年集会に参加できない方も動画を視聴することができたと好評でした。またブロック集会ではミニコンサートをオンライン併用で行うことができ、その様子を『世の光』に報告できたことは感謝でした。どちらも 2021 年度に生かしていきたい経験です。

2020 年度は 2 つの女性会が発足されました。同時に女性会がなくなる教会もでてきています。教会員数の減少という理由だけでなく、ジェンダーフリーの観点から性別による会をなくす動きもあるようです。

2021 年度はオンライン等の利用を駆使しつつも、取り残される方がた、教会がないよう工夫して活動を行いたい所存です。

(吉田 美紀)

神奈川県

〈役員〉

会長：藤井恭子（相模中央）、副会長、実行委員：対田澄子（相模中央）

会計：上瀧敦子（ふじみ）、書記：坂根彩音（ふじみ）

小羊会：長谷川ふみか（相模中央）、吉田万里（相模中央）

教会数：18 教会・2 伝道所 役員担当地区（小田急地区）

〈活動報告〉

- 役員会 Web 会議にて役員会を開催しました。
- 2020 年度総会：5 月 30 日（土）会場：相模中央教会
18 教会、2 伝道所が参加をし、書面議決により実施しました。
- 修養会 7 月 4 日（土）会場：相模中央教会
講師：加藤優衣氏（大井教会）
テーマ：「キリストにあって一つに」（ガラテヤ 3・26～28）
* 上記内容にて開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対応のため中止しました。
- 小羊大会 9 月 動画配信にて実施しました。
講師：江原美歌子師（相模中央教会音楽主事）
テーマ：「からだを使って賛美しよう」
① 江原美歌子先生のショートメッセージ
② 「世界でラララ」の動画を作ろう！ ③ 教会体操
リモートクワイア：伴奏・平野義愛氏（常盤台）、編集・澤田芳矢氏（横浜 JOY）
リモートクワイアには 6 教会より参加がありました。
- BWA 女性部世界祈祷日（同盟、東京連合同） 動画配信にて実施しました。
配信期間：11 月 2 日～30 日
講師：米本裕見子師（女性連合幹事、東京北教会協力牧師）
宣教主題：『「生きよ」といわれる神』（エゼキエル 18・32）
収録教会：日本バプテスト同盟深川教会
藤井恭子（相模中央）、対田澄子（相模中央）参加
- その他
9 月に各教会・伝道所へ、それぞれの女性会、小羊会の近況と祈りの課題を冊子にまとめ、送付しました。

〈評価・課題・展望〉

2020 年度は、新型コロナ感染症への対応を求められる中での活動となり、集まって共に礼拝をすることが叶いませんでした。しかし、Web を利用しての動画配信や祈りの課題の共有など、離れていても心をひとつに歩むことができました。また、『世の光』や女性連合ホームページから広く世界の状況を知ることができたことに感謝いたします。

(対田 澄子)

西関東

〈役員〉 会長・実行委員：山田好子（三島） 副会長：李善淑（松本福音村）

〈活動報告〉

1 女性一日研修会

- ・野口日宇満・野口佳奈宣教師をお迎えし、7月3日、松本蟻ヶ崎教会にて宣教師報告会を開催予定であったが、新型コロナウイルス流行のため中止となる。
- ・その後、再度研修会を検討した方が良いか否かを各教会女性会にお聞きする。「検討してほしい」との要望もあったが、「コロナ感染拡大のため中止で良い」の意見が多く寄せられ、中止になる。

- ・10月～11月 21年度「女性一日研修会」についてのアンケート実施。結果として、コロナ危機のため集合しない形で行う予定となる。このアンケートで各教会例会の様子を分かち合いのためお知らせしていただいた。

2 女性連合第48回総会 コロナ危機のため書面決議による総会 協力を呼びかけた。

3 第31回全国小羊会キャンプ・リーダー研修会

「リーダーのつどい」（3月14日）

参加者：富士吉田9人、三島1人、松本福音村1人

「全国小羊会デイキャンプ（おんらいん）」（3月30日～4月1日）

参加者：富士吉田4人、三島1人

〈評価、課題、展望〉

2020年度西関東地方連合は9教会2伝道所です。

今年度は宣教師報告会を松本蟻ヶ崎教会の新会堂で開催予定でしたが、コロナ危機のために中止となりました。期待を持って準備を進めていただけに非常に残念なことになりました。秋には21年度に向けてアンケートを実施し、その中で各教会例会の様子をお知らせしていただきました。他の女性会の働きを知る良い機会となりました。

コロナのおかげで、パソコンでのメールのやり取り、オンラインでの会議が増えました。将来はどこの教会でもパソコンを導入していただき、女性会の会議や集会が開催されることを願います。

（山田 好子）

中部

〈役員〉

会長：小池 典子（名古屋） 会計：梶田 洋子（瑞穂）

書記：高木 恵子（南名古屋）、山川 久子（南名古屋）

〈活動報告〉

1 第31回全国小羊会キャンプ・リーダー研修会

3月31日（火）～4月2日（木） 於：天城山荘

→延期（新型コロナウイルス感染症流行のため）

2 女性連合実行委員会

第1回 6月4日（木）～5日（金） ZOOMにてオンライン会議

第2回 9月26日（土） ZOOMにてオンライン会議

第3回 10月20日（火）～21日（水） 於：天城山荘

→中止（新型コロナウイルス感染症流行のため）

第3回 2021年2月17日（水） ZOOMにてオンライン会議

3 第48回女性連合総会・信徒大会

10月21日～23日 於：天城山荘

→中止（新型コロナウイルス感染症流行のため）

4 世界バプテスト祈禱週間 11月29日（日）～12月6日（日）

5 新役員引き継ぎ 2021年1月15日（金）

・新役員 会長：平野 信子（四日市） 書記：堤小百合（平針） 会計：小笠原享子（豊橋）

6 その他

・女性連合役員選挙候補者選考委員会

・機関誌『祈りの輪』第62号発行

・役員会 8月22日、9月26日（LINEビデオ通話にて会議）

11月14日

※4月19日（日）「小羊会一日交流会」中止のお知らせ（※通知日）

※10月8日（木）「中部地方連合女性会修養会」中止のお知らせ（※通知日）

〈評価、課題、展望〉

このコロナ危機で役員が各教会の女性会と共に力を合わせ、ひとつ心となり、皆さんの協力により乗り越えられてきたことは本当によかったと思っています。主に感謝です。

各教会の女性会のメンバーが減少しているところもあり、活動が縮小され、難しい状況にあるのは残念なことです。その状況の中で、連合の役員を担ってくださる教会が少ないのもひとつの課題だと思っています。これから先、まだまだ困難なことが待ち受けているかもしれませんが、この大変なコロナ危機の中で共に助け合えたように互いに励まし合いながら各教会の女性会の方と共に進めたらいいと思います。その中で中部連合では『祈りの輪』（年1回）が少しでも皆さんの交わりの場になればと願っています。

（小池 典子）

関西

〈役員・委員〉

会長・実行委員：原田孝子（神戸西） 副会長：堀野洋子（神戸西）
ブロック委員 大阪：下川裕子（大阪）、京滋：有吉利嘉（京都）、兵庫：福永明美（神戸）
ACWC 委員：原田孝子（神戸西）、小深田隆子（神戸）
大阪 NCC・BWA 世界祈祷委員：岡崎マサ代（南千里）
京都 NCC 世界祈祷委員：井関康子（京都）

〈活動報告〉

- 1 関西連合女性会主催修養会
予定されていた修養会を新型コロナ感染拡大の為、中止とした。
- 2 役員会
連合 4月21日（火）、9月23日（火）、2021年3月5日 電話・グループライン利用
各ブロック役員会 電話での聞き取り、書面での連絡を経て、報告文書を送付。
- 3 連合女性会会報
7月 新役員紹介と文集の原稿依頼を送付。
10月 文集「つながる」発行
総会公示・議案・議決ハガキを送付。次年度役員承認される。
- 4 日本バプテスト女性連合関係
6月4日（木）～5日（金） 実行委員会、web、原田実行委員参加
9月2日（水） 実行委員会、web、原田実行委員参加
第48回総会（書面決議総会） 9月24日議案書送付 12月16日決議
2021年2月17日（水） 実行委員会、web、原田実行委員参加
2021年3月14日 全国小羊会リーダーの集い（おんらいん）
2021年3月30日～4月1日 第31回全国小羊会デイキャンプ（おんらいん）
- 5 協力団体共催集会
ACWCJ（アジア教会婦人会議日本委員会）関西支部1日研修会
BWA（世界バプテスト連盟）女性部世界祈祷日集会
NCC（日本キリスト教協議会）女性委員会世界祈祷日 集まっの集会は中止。

〈評価・課題・展望〉

修養会ができなくなって初めて、女性会は修養会の開催で、お互いが繋がり、世界伝道の働きを担っていたことが、わかった。礼拝に集まることも制限される中で、女性会としての活動は難しい。まして、他教会の女性会と連絡を取ることはさらに難しい。定期的な文集作成の習慣がない関西連合女性会だったが、今回文集発行の為に多くの方が協力してくださり、感謝。また、世界伝道とACWCJの働きを覚えて、今までの繰越金から献金でき、感謝。

今後、教会女性間の連絡方法を確保し、修養会以外での関係作りを考えていきたい。

（原田 孝子）

中国・四国

〈役員〉

会長・実行委員：寺見まゆみ（広島）、会計：前田和代（高知伊勢崎）
書記：武田久仁子（高松常磐町）、会計監査：飯尾博美（今治）

〈活動報告〉

- 1 女性会だより発行（年2回）
①No.52（8月） ②No.53（2021年2月）
- 2 役員会
①6月1日（Web） ②7月31日（臨時、web）、③10月19日（web）
④2021年2月22日（Web）
- 3 女性連合実行委員会
①6月4日～5日（Web） ②9月2日（Web）、2021年2月17日（Web）
- 4 第48回女性連合総会（書面総会）12月16日（水）書面決議書開票
地方連合の諸教会に決議書提出の依頼連絡
- 5 中国・四国連合「ZOOMで会いましょう」任意参加（7月24日）
参加者に報告あかしの執筆を依頼し、女性会だよりに掲載
- 6 第31回全国小羊会デイキャンプ・リーダーの集い（おんらいん）参加
デイキャンプ：1教会2名参加 リーダーの集い：1教会3名参加

〈評価・課題・展望〉

今年度は新型コロナウイルスのパンデミックにより、ほとんどの教会・伝道所が今まで通りの活動ができないという経験をしました。中国・四国地方連合女性会も、役員会は例年県を跨いで3回行っていましたが、2020年度は集まるのが難しく、すべてWEB会議と、メール、LINEのやり取りでの活動となりました。コロナ禍での工夫で、WEB会議（ZOOM）で離れていても、顔を見て会議を行えたことは感謝でした。中国・四国地方連合女性会は、総会・信徒大会は隔年開催となっています。‘20年度は総会の無い年でした。女性会だよりは例年通り8月と2月に発行することが出来ました。例年各大会や集会の報告記事が中心なのですが、悉く中止となりましたので、‘20年度の女性会だよりの内容を一部変更しました。8月はコロナ禍の教会の取り組みを紹介、2月はコロナ禍における信仰のあかしを掲載しました。‘21年度は総会・信徒大会の年です。未だ新型コロナウイルスの収束は見通せず、総会は書面総会とし、信徒大会を7月22日（海の日）にZOOMで行うことにしています。初めての試みで、参加しやすい工夫が必要かと思えます。新しい生活様式が求められる今、恐れず勇気を持って新たな可能性を模索しつつ、変わらない愛の主のもとで良き交わりと祈りの絆を紡ぎ続けたいです。

（寺見まゆみ）

北九州

〈役員〉

会長：小橋恵美子（下関・小羊会担当） 書記：新井宏子（若松・実行委員）

会計：南部栄子（直方） 会計監査：土谷昭子（小倉）、黒岩英子（高須）

「野のゆり」編集委員（6名）、小羊会委員（3名）

〈活動報告〉

- 1 「総会・1日研修会」：6月8日（月）
新型コロナウイルス感染拡大で終息の兆しが見られず、書面決議にて行いました。
回答提出 18 教会（未提出 10 教会）
 - ① 2019 年度活動・決算報告、会計監査報告
 - ② 2020 年度活動計画・予算案
 - ③ 小羊会委員会報告等 すべて賛成 18 で承認されました。
- 2 「BWA 女性部世界祈祷日集会」：11月2日（月）10：30～11：30
礼拝奨励：齋藤弘司宣教支援センター主事 「神が与えてくださった恵み」
特別賛美：グローリーリンガーズ（ハンドベル） 於：若松教会
16 教会の代表 38 名が参加 祈りを合わせました（『世の光』2021.1月号掲載）
- 3 野口日宇満宣教師・野口佳奈宣教師（インドネシア）帰国報告会 中止
- 4 女性連合の活動に参加
 - ① 実行委員会（Zoom 会議）に 3 回参加（担当：新井宏子）
 - ② 「沖繩（命どう宝）の日」（6/23）を中心に、「6・23『沖繩（命どう宝）の日』学習ツアーに参加 延期
 - ③ 第 48 回女性連合総会・信徒大会（於：天城山荘） 中止 書面決議で開催
- 5 北九州地方連合の役員会に女性会代表として参加（担当：小橋恵美子）
- 6 小羊会活動計画
 - ・新型コロナウイルス感染拡大のため活動中止。各教会小羊会との交流もできませんでした。
 - ・「全国小羊会キャンプ（おんらいん）」に参加（2021年3月30日～4月1日）

〈評価・課題・展望〉

- ・2020 年度に向けて活動を検討し、動き始めようとしている時、新型コロナウイルス感染拡大により活動を再検討せざるを得ない状況となりました。4月29日付で総会延期の案内を出し、結局、書面決議となりました。研修会の講師であるくずめよしさんを招くことができなくなり残念でした。役員改選については規約を一部改定、現役員の任期が一年延期となりました。
- ・10年に一度発行している記念誌「野のゆり」についても一年延期を考えています。厳しい状況の中、皆さまと共に祈りつつ、乗り越えていきたいと思えます。
- ・『世の光』執筆依頼を快く引き受けてくださった方がたに感謝しています。

（新井 宏子）

福岡

〈役員〉

会長：大石和可子（福岡ベタニヤ村） 副会長：山下順子（伊都）

会計：岩下直子（姪浜） 書記：山田かおり（福岡西部）

〈活動報告〉

- 1 定期総会：4月に書面総会に変更
- 2 次期役員を選考役員会議に参加（7月・10月）
- 3 秋の一日修養会：11月DVDと動画配信（QRコード）期間限定
- 4 小羊会：クリスマスカードとメッセージを各教会に発送
- 5 隔年総会：動画配信（QRコード）期間限定 新役員の承認は書面にて行った
- 6 機関誌『神の同労者』：1月発行
- 7 役員会：4月2日～2021年4月1日 20回（オンラインも含む）

〈評価・課題・展望〉

○評価

- ・4月の定期総会がコロナ禍で開催できず、急遽書面による総会に変更した。初めての経験であったが原案通り決議され、皆さんの協力が大きな力となった。活動計画（秋の一日修養会・小羊合同集会・隔年総会）がすべて集まることが叶わず残念であった。しかし「秋の一日修養会」をDVDと動画にし、いつでも見られるようにとQRコードを添付して各教会に発送した。2年続けて手話賛美を大切にできたのは良かった。隔年総会も動画配信にて行ったが、それぞれ自由な時間に同じメッセージを共有することで女性会の横のつながりをアピールできたと思う（動画はいずれも閲覧期間限定）。
- ・機関誌『神の同労者』は2年間の活動記録として編集した。例年12月の編集作業となっていたが、役員の負担が大きいので夏の間の編集とすることで、随分時間的にも余裕ができて良かったと思う。今年は集まらない状況が続くと予想されたのでなおさら、福岡の全教会が『神の同労者』によって一つに繋がりたいと願い、全部の教会から原稿を集めることができたのは、大きな励みになった。内容も新しい企画を取り入れ好評だった。

○課題

- ・緊急事態宣言が発令されて教会に行くことが減り、郵便物が開封されず連絡事項がなかなか会員に伝わるのが難しい状況だった。各教会女性会長にメール、FAXも使用したがそこからいかに全員に伝えてもらうかは今後検討が必要と思う。

○展望

- ・オンライン、YouTube を使用しての会議や集会在今後考えられるので、誰でもどこでもいつでも見られるような環境を整えていく必要がある。誰も取り残さない！配慮が必要。

（大石和可子）

西九州

〈役員〉

会長：谷貴子（長崎） 副会長：田中明子（相浦光）
小羊会：金善淑（長崎） 会計：中本幸子（長崎）

〈活動報告〉

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1 役員会 | 必要に応じて電話、メールにて連絡を取り合った |
| 2 拡大役員会 | コロナ禍、感染防止の為、書面決議を実施 |
| 3 小羊会一日キャンプ | コロナ禍、感染防止の為、中止 |
| 4 春の一日修養会 | コロナ禍、感染防止の為、中止 |

〈評価・課題・展望〉

西九州連合は佐賀、長崎両県にある 13 の教会・伝道所で形成されている小さな連合です。気心の知れているメンバーが多く、和気あいあいと温かな交わりを続けているところです。2 年ほど前から「子育て世代への励ましや働きかけ」、「小羊たちの活動」に焦点をあてて活動し始めたところで、大きな喜びでもありました。

しかし、コロナウイルスの感染が始まり、ますます感染拡大傾向にあり、歯止めのきかない状況です。各教会の礼拝をはじめ、教会行事の大半が自粛・中止となり、私たちの日常は、感染予防対策の実施・行動自粛を迫られることで、心や体の健康面の不安が募り、社会的・経済的には生活格差が出るほどに不安定になっています。

そのような状況下でも、教会での対面での交わりこそ出来ませんでした。電子媒体の活用により、滞っていたさまざまな活動が動き始めました。また、書面や電話でも連絡を行いながら、祈り支え合ってくるのができたと思っています。

一方、経済的には教会での礼拝後の昼食の提供ができず、今までのようなバザーの開催も困難で、世界バプテスト祈禱週間献金や女性会の会費等については、これからの大きな課題です。みんなで十分に祈り合っていくことが大切と思っています。

今後、ワクチン接種が実施されたとしても、コロナ感染はウイルス変異を繰り返しながら、感染拡大の大小の波を繰り返しながら、長期化する可能性があります。以前のような生活に戻ることは難しく、教会生活や日常の生活においては、新しい生活スタイルを整える必要があると思います。

西九州連合女性会はこれまでのチームワークの良さを基盤に、いろんな方法で情報の提供や共有を行いながら、互いに励まし支え合いながら、みんなでしっかり繋がってほしいと思っています。

(谷 貴子)

南九州

〈役員〉

会長・実行委員：濱田 文代（熊本愛泉） 会計：永淵 明美（人吉）
書記：田中 輝美（有明） 小羊会リーダー：海蔵 和香（都城）
伝道証集：田淵 雅子（鹿児島）

〈活動報告〉

- 各ブロック女性修養会（すべて次年度へ延期）
 - 大牟田・熊本ブロック 5月23日（土）
講師：寺園喜基牧師（福岡城西）、場所：東熊本教会
 - 宮崎ブロック 4月29日（水・休）
講師：裕子・ミラー宣教師（アメリカ・メソジスト教会）、場所：延岡教会
 - 鹿児島ブロック 5月23日（土）
講師：未定、場所：鹿児島教会
- 南九連女性会の活動（中止）
*例年、3月の南九州地方連合年次総会、7月のバプテスト大会に於いて、全ブロックの女性たちが集って交わりがなされるのですが、これも中止となりました。
*『伝道証集』46号発行 発行冊数400冊
- 女性連合の活動
*文書による総会参加（第48回女性連合総会）
- 小羊会活動
各ブロック毎の小羊会は中止。小羊会リーダーの発案で各教会の小羊さんたちへ喜びそうな文具等をプレゼント。「第31回全国小羊会デイキャンプ（おんらいん）」に6教会から12名（リーダー1名含む）の参加。「宣教師の先生方の生の声も聴くことができ良かったとの感想でした（2021年3月30日～4月1日）。

〈評価・課題・展望〉

2020年度は、前年度後半からのコロナウイルス感染拡大防止のために、さまざまな集会在中止・延期となりましたが、各女性会では例会ができないため、女性連合からのお知らせや、伝えなければならないことを文書にして報告したり、教会に集えない方がたのために女性会新聞を発行して近況を伝えたり、子どもたちに小さな箱を沢山作ってもらって「世界祈禱週間献金箱」とラベルを張り、教会の皆さんに渡して献金を募ったりと、さまざまな工夫を凝らして世界伝道を覚え、お互いのために祈り、絆を深めておられることをお聞きし感謝でした。

7月には熊本豪雨により球磨川の氾濫。各地で甚大な被害を受けましたが、各教会・伝道所は余り大きな被害もなく守られたことは感謝なことでした。

オンラインによる集会にもだいぶ慣れて広がってきたとはいえ、女性会のみならず、礼拝でさえもままならないと言うところもあると聞きます。早くコロナウイルスが終息して、皆さんが一同に会して集会ができますように心からお祈りいたします。

(濱田 文代)

2020年度 一般会計収支報告

2020.4.1～2021.3.31

科 目	2019年度実績	2020年度補正予算	2020年度実績	予 算 対 比	備 考
＜ 収 入 ＞	(A)	(B)	(A)-(B)	(B)÷(A)	
1 連 合 会 費	9,393,300	9,600,000	8,673,600	926,400	90%
2 総 会 献 金	277,386	0	0	0	1人年額¥2,400×3,614名 書面決議総会だったため
3 特 別 献 金	764,840	700,000	402,943	297,057	58%
4 小羊会キャンプ・助成金	900,000	600,000	0	600,000	0%
5 雑 収 入	26	0	24	-24	オンライン開催のため 普通預金利息
6 当年度収入合計	11,335,552	10,900,000	9,076,567		83%
7 前年度繰越金	8,955,416	11,250,131	11,250,131		
8 収 入 合 計	20,290,968	22,150,131	20,326,698		
＜ 支 出 ＞					
9 活 動 費	487,334	300,000	158,874	141,126	53%
10 〔 活 動 費 〕	353,492	200,000	158,874		役員、幹事、実行委員、会計監査
11 〔 50周年記念誌 〕	133,842	100,000	0		50周年記念誌特別委員会
12 会 議 費	1,517,297	350,000	158,440	191,560	45%
13 〔 実行委員会費 〕	980,331	100,000	58,260	41,740	会議 4回開催/年(オンライン)
14 〔 役員会費 〕	536,966	250,000	100,180	149,820	会議 12回開催/年(オンライン)
15 総 会 費	506,814	100,000	95,839	4,161	案内作成発送費、総会決議書開封作業費
16 小羊会キャンプ費	537,945	2,500,000	254,067	2,245,933	10% 準備会、案内作成発送費、振込手数料《オンライン開催》(※1)
17 『世の光』会計繰出金	0	0	0	0	
18 事 務 費	325,169	400,000	300,135	99,865	75%
19 〔 事務用品費 〕	158,279	160,000	104,942	55,058	事務用品全般
20 通信発送費	165,136	220,000	173,543	46,457	はがき切手、宅急便、ZOOM使用料、Eメール利用料
21 電 話 料	141,237	160,000	121,976	38,024	76%
22 交 通 費	0	10,000	532	9,468	5%
23 印 刷 費	235,440	300,000	209,659	90,341	70%
24 諸 費	112,831	150,000	139,686	10,314	93%
25 〔 共通事務費分担金 〕	-487,754	-600,000	-450,203	-149,797	75%

26 人 件 費	5,090,582	5,353,760	5,019,680	334,080	94%
27 〔 給 料 〕	10,190,030	10,400,000	10,120,380	279,620	97%
28 〔 雑 給 〕	0	30,000	0	30,000	0%
29 退職積立金	600,000	600,000	600,000	0	100%
30 福利厚生費	1,443,777	1,750,000	1,483,421	266,579	85%
31 交 通 費	368,250	500,000	191,000	309,000	38%
32 住 宅 手 当	124,400	104,400	154,400	-50,000	148%
33 〔 共通人件費分担金 〕	-7,635,875	-8,030,640	-7,529,521	-501,119	94%
34 対 外 協 力 費	196,650	250,000	220,965	29,035	88%
35 〔 一 般 協 力 費 〕	96,650	150,000	120,965	29,035	81%
36 〔 国 外 協 力 積 立 金 〕	100,000	100,000	100,000	0	100%
37 渉 外 費	21,461	50,000	2,398	47,602	5%
38 事 務 所 費	254,509	280,000	239,789	40,211	86%
39 〔 事 務 所 費 〕	636,273	700,000	599,472	100,528	86%
40 〔 共通事務所費分担金 〕	-381,764	-420,000	-359,683	-60,317	86%
41 事 務 所 備 品 積 立 金	100,000	300,000	300,000	0	100%
42 雑 費	3,076	10,000	3,806	6,194	
43 当年度支出合計	9,040,837	9,893,760	6,753,993		68%
44 当年度収支差額	2,294,715	1,006,240	2,322,574		(6) - (43)
45 次年度繰越金	11,250,131	12,256,371	13,572,705		(8) - (43)
46 支 出 合 計	20,290,968	22,150,131	20,326,698		(43) + (45)

※1 キャンプ費前年度繰越金1,362,055円ー支出額254,067円＝次年度繰越金1,107,988円

※2 対外協力献金先： 沖縄連盟平和社会委員会、マイノリティ宣教センター、ミットレーベンネットワーク、バプテスト心身障害者を守る会、キリスト者奉仕会、NCC女性委員会、NCC、アジア学院、日本YWCA、日本キリスト教婦人矯風会、会津放射能情報センター。